

ようこそ!
デイサービス ゆずり葉△



株式会社

ゆずり葉

デイサービスゆずり葉 平成 30 年度「下半期運営推進会議」

平成 31 年 3 月 25 日（月）16：45～17：30

- 出席：*S 様（利用者様代表）
*H 様（ご家族代表）（民生委員）
*K 様（西蔭平地区自治会長）
*M 様（住吉消防団第 2 支部）
*W 様（住吉地区地域包括支援センター）
*H 様（住之江在宅介護支援センター）
*川崎（住宅型有料老人ホームゆずり葉新名爪）
*徳留・新穂・日高（デイサービスゆずり葉）

①事業所概要

事業所種別：地域密着型通所介護

利用定員：18 名

サービス提供時間：9：00～16：15

営業時間：8：30～17：30

加算：入浴介助加算、個別機能訓練加算Ⅱ、介護職員処遇改善加算Ⅰ

（職員配置）3 月 25 日（月）時点

常勤職員：管理者 1 名（SW 兼務）、生活相談員 2 名（介護職員兼務）

看護職員 1 名（機能訓練指導員兼務）、介護職員 1 名

非常勤職員：看護職員 2 名（機能訓練指導員兼務）、介護職員 1 名

計 8 名

デイサービスゆずり葉「理念」

- *やりたい事が探せる場所を目指します。
- *喜怒哀楽すべてを受け止められる場所を目指します。

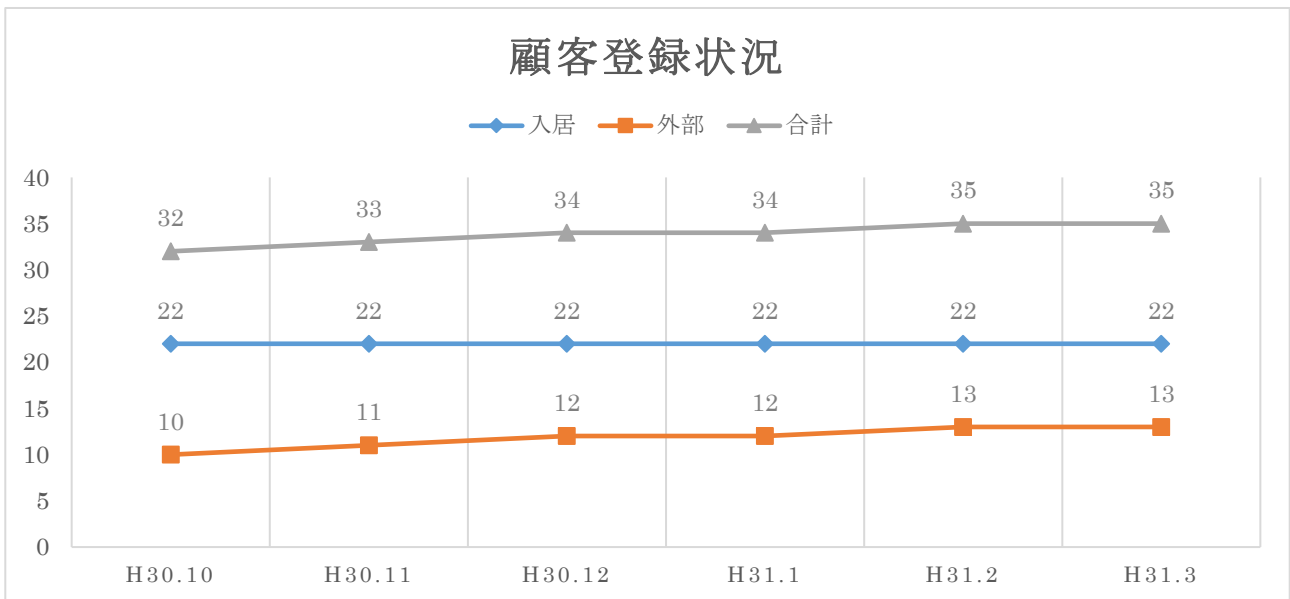
私たちは、デイサービスゆずり葉を利用される全ての皆様にとって
自分らしくある「居場所」づくりを目指します。



②利用者数や要介護度等について

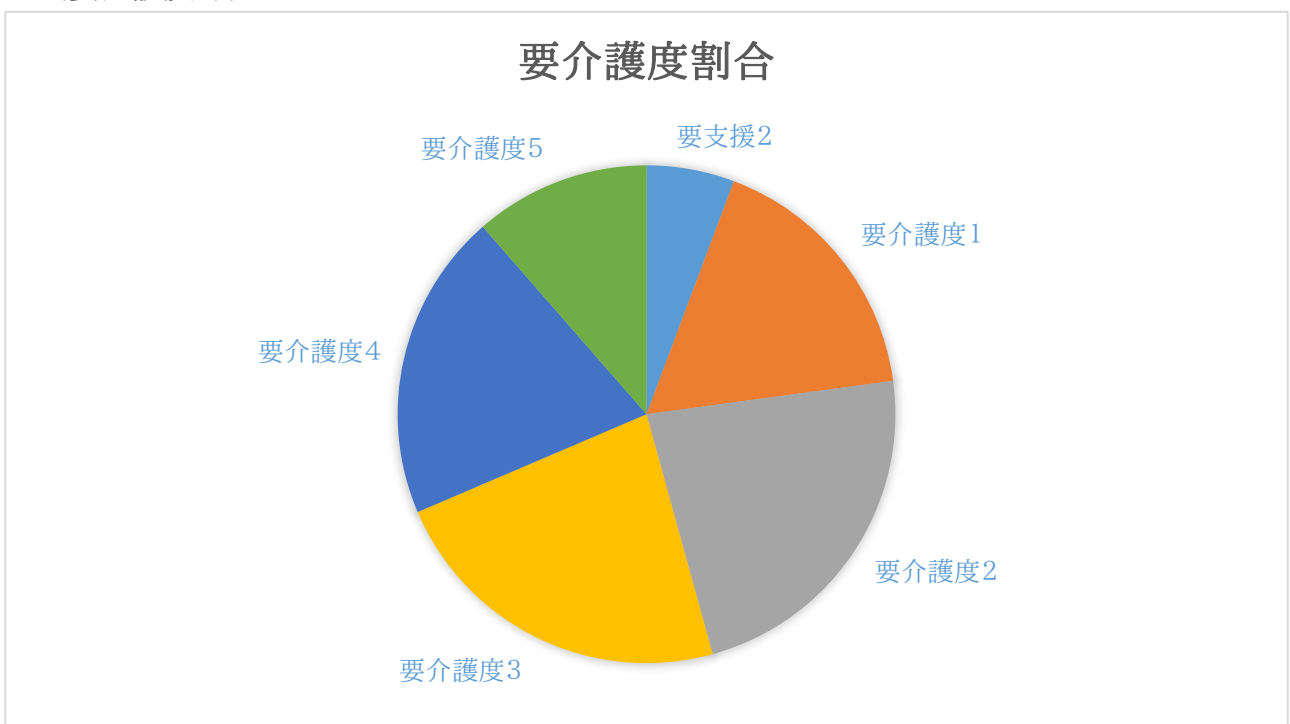
(利用者数)

平成 31 年 3 月 25 日時点の顧客登録数：34 名（外部顧客：12 名 入居顧客：22 名）



外部新規	10月	11月	12月	1月	2月	3月
+2						
+1	I 様		K 様		I 様	
-1						I 様
-2						

(要介護度等)



(お客様の状況)

10月からの半年間で、地域から新たに3名の方が利用を開始されました。その内お一人は、一ヶ月間のみの短期前提で利用を開始され、3月中旬に期間満了に伴う利用中止となりました。現在、登録されている地域からの利用者様12名の内、3名が入院中です。その内お一人は進行性の難病であり、ご自宅での生活が限界となる状態までデイサービスを利用され、病気が進行しての入院です。地域からご利用の方のうち、お一人は、利用回数を2回からお試しされ、実際に利用後は下半期の間3回に利用回数を増やされ、また3月には4回にまで利用回数を増やされております。

③行事等の取り組み状況

10月：10/11.誕生会・秋の味覚祭（秋刀魚）

11月：11/7.外出レク（西都原） 11/27 料理レク（わりくり）

12月：12/8.クリスマス会 12/20.誕生会・料理レク（いかんて） 12/27.もちつき

1月：1/10.初詣（一ツ葉稲荷神社） 1/19.誕生会・料理レク（ホットケーキ）

1/24.料理レク（わりくり、酢の物）

2月：2/2.節分 2/4.外出レク（市民の森梅園） 2/15.誕生会・料理レク（豚汁）

3月：3/1.外出レク（大淀川学習館） 3/15.誕生会・料理レク（白和え）

※これに加え、毎月、音楽療法・高齢者向けヨガ教室を実施しています。

④事故やヒヤリハットの件数と事例紹介

事故：0件 ヒヤリ：3件（内訳～離設リスク：1件・物損リスク：0件・転倒リスク：2件）

2/2（水）I様（転落リスク）

（内容）入浴後、車椅子上で傾眠されていたが、「あーい」と言って突然立ち上がろうとされる。

フットレストに足を置いたまま立ち上がろうとされたが、近くにいた職員がとっさに支えた為、転落には至らず。

（原因）要介護5の重度認知症。直近の様子として、急に立ち上がられたり、大声をあげられる様子が見られた。

（対策）日中は、出来るだけ車椅子からソファに座り替えて頂き、急な動作にも対応できるようにする。

3/14（金）K様（転落リスク）

（内容）ホール内で移動介助を行っていた際、急に本人様が前のめりの姿勢を取られ、とっさに職員が肩を掴み体を支える。

(原因) 以前より、体を前のめりの姿勢にされる事があつた。また、いつも無いクッションが背もたれにあり、重心が前にずれていた。移動前の声掛けに何らかの反応が見られなかった。

(対策) 車椅子上で、重心が前方にならないよう、座る位置を調整し、背もたれのクッションは外す。また、座位姿勢を整える介助を適宜行い転落防止に努める。声掛けにて覚醒状態も十分に確認する。

⑤介護職員等への研修等質の向上に向けた取り組み

【定例会議】

- 10/15 (月) カンファレンス、行事について、業務改善について
- 11/13 (火) カンファレンス、行事について、業務改善について
- 12/8 (土) カンファレンス、行事について、業務改善について
- 1/16 (水) カンファレンス、行事について、業務改善について、その他
- 2/4 (月) カンファレンス、行事について、業務改善について、その他
- 3/19 (火) カンファレンス、行事について、業務改善について

【研修】

- 10/17 (水). 虐待防止について (外部: 増田先生)
気付きについて (外部: 渡邊亨先生)
- 10/25 (木). 虐待について (内部: 吉浦 CM・新穂 SW)
- 11/16 (金). 音楽療法について (外部: 深見先生)
- 11/21 (水). コミュニケーションについて (デイ: 徳留 adm.)
- 11/22 (木). レクリエーションについて (外部: 又木浩二先生)
- 11/23 (金). 27 (火). 気付きについて (内部: 外山 CW)
口腔・排痰について (外部: 森淳一先生・黒岩恭子先生)
- 12/17 (月). 事故防止について (デイ: 徳留 adm.)
- 12/20 (木). 気配りについて (内部: 宮本 adm.)
- 1/17 (木). インフルエンザについて (内部: 弓指 NS)
- 1/19 (土). 機能訓練について (デイ: 徳留 adm.)
- 1/25 (金). 経験交流会 (外部: 小濱道博先生)
- 2/9 (土). グリーフケアについて (外部: 井手敏郎先生)
- 2/21 (木). 木グリーフケアについて (内部: 小浦 NS)
- 2/22 (金). 環境の力について (デイ: 徳留 adm.)

3/7（木）. SMILLE について（外部：峯敏絵先生）

3/10（日）. 新処遇改善加算について（外部：小濱道博先生）

3/20（水）. 正しい介護技術について（外部：小川洋平先生）

※その他の研修として、2名以下で受けている研修は記載を省略しています。

今年度までの内部研修は、職員一人ひとりが持ち回りで講師となり、研修資料作成から携わることで、意識と知識の向上を図る取り組みを行なっています。また、職員の自発性高い学びを支援するために、報告書等の形でフィードバックする事を前提として、自発的に見つけた研修に関しても研修費の支給を継続しております。また、研修報告書の書き方を見直して、より記憶に残ることを目的としたものへ変更しております。

⑥利用者の健康管理に係る取り組み

【脱水予防】

- ・水分摂取量のチェック
- ・湿度・温度管理（送迎時に行なう、利用者様宅の温度管理や提案を含む）

【感染症予防】

- ・インフルエンザ発生時期の面会制限や施設基準での運営
- ・日々の手洗い、正しい手洗いがテーマのレクリエーションの実施
- ・食中毒等、感染症発生時期の設備消毒
- ・日々の服薬確認、管理
- ・入浴毎のボディチェック
- ・送迎時に行う、身体状況についての情報交換

⑦防災の取り組みに関する報告

- ・防火設備点検を専門業者に委託
- ・年2回の自衛消防訓練（平成30年11月26日（水）に実施）
- ・防災訓練（地区合同にて平成30年11月25日（日）に実施）

⑧地域との連携

10/13（土）地区合同防災会議への出席

11/13（火）地区合同防災会議への出席

11/25（日）地域合同防災訓練への参加

⑨今後の展開について

- ・利用者様、職員に対するメンタル面への良い効果を目的にデイサービス内の緑化を進める。
- ・4月より全利用者を対象にパーセルインデックスによる機能評価を実施する。
- ・日曜日を活用した地域の高齢者向け健康教室開催。
- ・地域へ向けたご当地情報誌作成によるまち地域活性化計画。

(自己評価)

平成31年3月で、オープンより3年4ヶ月となります。今年度上半期と比較しても、研修の回数が2倍にと大幅に増えています。上半期に今後の展開としてお伝えした、デイ独自の研修を毎月実施していることが大きな理由です。元々は認知症研修としてスタートしましたが、法人理念に対し、私たち職員の人財力を上げたいという目的のもとに継続できております。一方でその研修の多さに職員の負担増加もありましたので、その反省から次年度は持ち回り制前提の研修ではない、より柔軟な企画を行います。また予定通りに11月より個別機能訓練加算Ⅱの算定を開始しました。以前よりご家族から希望のあった、利用者の維持向上したい生活動作に対して機能訓練を提供できるようになりました。日々のレクリエーションでは、昨日より喜んで頂けるものを、何か感情を動かすものと、職員による色々なアイデアの元で実施されており、ゆずり葉自慢の職員一人一人の思考錯誤が、利用者様の笑顔に繋がっていると感じています。また下半期に入社した新入社員りょう君の力も大きく、専門のセラピー犬ではありませんが、殆ど表情に変化のないぼぼ寝たきり状態の利用者様が笑顔を見せられるなど、アニマルセラピーを提供できるようになった事は、ゆずり葉の魅力向上と考えております。また地域との連携では、今期初めて、地域合同の防災訓練にゆずり葉として参加することができました。隣接する住宅型有料老人ホームを含めて、何かあればゆずり葉に駆け込める、そんな安心を感じてもらえるように、今後も地域交流への参加機会を増やしていきたいと考えております。

⑩活動報告

- ・スライドショーによる活動報告（約10min）

⑪皆様のご意見をお聞かせください。

本日はご参加いただき、誠にありがとうございました。